

平成26(2014)年1月25日発行



としまの四季

発行所／東京都豊島区東池袋1-20-10 豊島区民センター2階

☎170-0013 ☎03-3981-5849 ☎03-3981-5878



2014年の初春をお慶び申し上げます
(平成26年)



新年のご挨拶

会長

齊木 勝好

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、豊島区観光協会に対し深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。本年も変わらぬご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

昨年は日本列島が再び自然災害に見舞われ、また、政治的には内外ともに大変厳しい状況の年でございました。一方で、2020年東京オリンピック、パラリンピック開催決定という明るいニュースが、日本中を沸かせました。当協会におきましては、組織運営体制の強化を図るため、昨年4月1日をもって一般社団法人として新たにスタートをした年であります。各観光イベントに観光情報センターが出張してのPRも順調にスタートをすることができ、あらためてその重要性を痛感致しました。

本年は、フラフェスタを始めとする観光イベントのますますの充実を図り、「まち」に賑わいを醸しだすためになお一層観光事業に取り組んでいく所存でございます。更に、国内外から訪れる観光客を始め、訪れて下さる方々への「おもてなし」を今年の大きな課題として、取り組みたいと考えております。その一つとして、観光ボランティアの育成に力を注ぎ、大学をはじめ区民の皆様方のご協力を得られれば、豊島区こぞって、豊島区らしい「おもてなし」ができる、そんな夢を描いております。夢の実現に向かって一同努力する所存でございます。加えて、本年も区内各地域の観光情報を国内外に積極的に発信して参り、官民一体となって各地域の活性化に向けての事業に取り組み、内外の友好都市との交流を活発に行い、区内各種団体との連携を密にして、観光のコーディネーターとしてお役に立つべく努力する所存でございます。

皆様方の心からなるご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様方にとってすばらしい年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



年頭にあたって

豊島区長
(当協会名誉会長)

高野 之夫

平成26年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

日頃より、貴協会の皆様には本区の観光行政に関して多大なるご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年4月、貴協会は一般社団法人となり、新たなスタートを迎えられました。新体制のもとで様々な事業に、より一層の磨きをかけられ、本区の魅力向上に大きく寄与いただき、大変感謝しております。

貴協会ご尽力のもと、豊島区を代表する夏の一大イベントとなりました「東京フラフェスタin池袋」は、昨年の来場者は37万人を数えました。池袋西口公園会場に集まった多くの方々がともに踊る「月の夜は」のステージは、アロハの精神にあふれる素晴らしいひとときとなりました。

豊島区は、平成27年に完成する新庁舎を始めとして大改造の時期を迎えています。WHOセーフコミュニティの認証を受けた安全・安心創造都市としての信頼、さらに、まちのブランド力を高めることで、文化によるにぎわいにあふれた、人と環境にやさしいまちを目指していきます。

昨年11月、駒込発祥の染井吉野ブランドづくりキックオフイベントとして、貴協会の齊木会長にご出席いただき「染井よしの桜のふる里 秋祭り」を染井吉野桜記念公園で開催しました。豊島区全体がサクラを通して四季の香りを感じるまちづくりを進めていきます。

12月には、手塚治虫、赤塚不二夫先生らが下積み時代をすごしたトキワ荘のあった椎名町に「トキワ荘通りお休み処」を開設いたしました。多くの世代に愛されるマンガ文化の息づくまちとして情報発信してまいります。

都市交流につきましては、東武東上線沿線サミットを開催し、観光交流などを内容とする協定を東上線の起点と終点である池袋の豊島区と、川越市、東松山市、寄居町の4自治体が締結いたしました。

国外との交流では、昨年、貴協会の齊木会長、加藤実行委員長をはじめ貴協会の皆様がホノルル市長を表

敬訪問され、友好関係がまた一步進んだと感じています。

2020年に東京オリンピック・パラリンピックが決まり、東京が世界から注目されます。その中、貴協会の役割は益々重要なものと考えています。

区といたしましても、都市交流や観光イベント等、

様々な事業にご協力させていただき、区の魅力を世界に発信していきたいと思えます。

結びとなりますが、貴協会のご発展と会員の皆様のご健勝及びご活躍を心からお祈り申し上げ、私の新年の挨拶といたします。

※ ※ ※ ※



ソメイヨシノ桜の

第4代観光大使を選出

第4代「ソメイヨシノ桜の観光大使」選出は、平井憲太郎副会長を委員長に、齊木会長以下18人が実行委員となって昨年9月24日(火)、第1回実行委員会を開催して進捗。

去る12月13日(金)、第1回書類選考会を開催してエントリー26名を決定。その中から本選への出場者12名が1月20日(月)午後5時からホテルメトロポリタンで開催の観光大使コンテストに出場。

審査委員は写真家の関口照生氏を委員長に、小池ゆり子衆議員議員ら16人が審査委員となって行われた。

「ソメイヨシノ桜の観光大使」は、ソメイヨシノ桜の発祥の地が豊島(駒込・巣鴨)であることから、ソメイヨシノ桜のPRを目的にはじまり、加えて、豊島区の観光PRの一つにと、2008(平成20)年に第1代ソメイヨシノ桜の観光大使を公募して選出。選出された3人は2年間、「ソメイヨシノ桜の観光大使」として、各地に派遣される。

今回はその第4代で、新しく選出された3人は、向う2年間、ソメイヨシノ桜と豊島区のPR業務に新任する。



7月18日(金)・19日(土)・20日(日)

東京フラフェスタ in 池袋2014

当協会主催のとしまのメイン・イベント「東京フラフェスタ in 池袋2014」の開催日は、次の通りに決まった。

〈開催日〉

- 7月13日(日)～ フラウィーク
- 7月17日(木)・18日(金) ワークショップ
- 7月18日(金) 前夜祭&オープニングステージ
- 7月19日(土)・20日(日) 本祭

〈出場者募集〉

- ・3月10日(月)～3月31日(月)

〈開催場所〉

- ①池袋西口公園 ②池袋駅西口駅前 ③東武百貨店池袋店屋上 ④サンシャインシティ噴水広場 ⑤中池袋公園

※注 アムラックストヨタビルの閉鎖にともない、池袋東口の中池袋公園を新たに会場とすることで進行中。

尚、参加者募集は、本年も開始後、応募者多数で早々に締め切りとなりそうです。

“今年も踊ろう みんなでフラナイト”

ゴルフ会と女性部会

当協会では、このほど会員による「ゴルフ同好会」と、女性会員による「女性部会」を発足させることが決まり、ゴルフ同好会は11月22日(金)に「第1回ゴルフコンペ」を開催。女性部会は12月12日(木)、発足への準備会を開催して運営方針などを協議した。



第1回ゴルフコンペ ゴルフ同好会は、昨年、暮れもおしこまれた11月22日(金)、「第1回ゴルフコンペ」を開催した。(写真上)

快晴に恵まれ、小春日和の絶好のコンディションのもと、森副会長が当日の実行委員長となってプレイは進行。

- ・日 時 平成25年11月22日(金) 午前7時15分集合
- ・場 所 平成倶楽部鉢形コース(埼玉県)
- ・参 加 18名が参加。5組でアウト・イン午前7時53分スタート
- ・当日の結果 優勝/若林正美 準優勝/鈴木一義 3位/千葉哲夫 ベスグロ/千葉哲夫
そのほか、ニアピン賞、ドラコン賞など各賞が。

優勝者には、齊木会長寄贈による優勝カップが手渡された。また、多くの会員からの商品提供があり、それぞれが受賞。和やかで有意義な親睦ゴルフコンペとなった。商品をご提供下さった各社に、心から御礼申しあげます。尚、当日の世話人は平井照、森弘治、渡邊裕之、佐々木誠の4氏。

▶ 豊島区観光協会第2回定時社員総会は
平成26年6月13日(金) の予定です。

100周年を迎えた東武東上線

池袋を起点とする東武東上線が、開業して100周年を迎えた。

東武東上線が開業したのは1914(大正3)年5月1日。池袋一田面沢(川越市の少し先、現在は廃止)間が開通。池袋から川越・東松山、そして群馬県高崎市を経て渋川に至る構想で、スタート。東京と上州を結ぶという意味から、東上線と名付けられた。

〈平成25年度(社)豊島区観光協会活動報告

(平成25年4月1日～同12月31日現在)

1. 常任理事会 月1回 全7回開催 平成24年度決算報告、平成25年度収支予算他 総案件数85件
2. 理事会開催 3か月に1回 一般社団法人豊島区観光協会発足の件他総案件数23件
3. 顧問会議 平成25年6月18日開催 テーマ/顧問を囲むパネルディスカッション「政治・経済・観光～まちづくり～」パネラー/吉岡立教大学長等8名 リーダー/高野之夫区長 コーディネーター/齊木勝好会長 参加者/96名
4. 理事・評議員合同会議 平成25年11月29日(火)開催 上半期の活動状況報告と高野之夫区長の講演
5. 総会 第1回定時社員総会 平成25年6月18日(火)午後4時より開催 出席者/164名(委任状88名)
6. フラフェスタ実行委員会 全14回開催
7. ソメイヨシノ桜の観光大使コンテスト実行委員会 全4回開催
8. 観光情報センター出張開設 4回約7千500人利用

三宅 満氏

豊島区観光協会副会長。昨年11月16日逝去されました。68歳。池袋西口商店街連合会会長をはじめ、多くの役職に就任。永年にわたって池袋の発展に尽力されました。

あともがき

2014年。新しい年を、会員の皆さまにはつつがなくお迎えのこととお慶び申し上げます。

社団法人に衣替えて初めての新春。昨年は組織がえにともなう様々な仕様がえで、何かと多用な1年でした。今年は、“観光”というものをじっくり見すえて、豊島の観光の発展に寄与していきたいと考えております。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。